

【働き方改革検定】

時代に合った会社のあり方、社員の働き方を考えます

働き方マネージャー 認定試験

働き方マスター 試験



人事・総務・営業・労務・法務の方々や管理職の方にお勧め！
新しい労働のあり方や働き方改革を理解する検定試験です。

試験日程

- 5月試験 2023年5月21日(日)
8月試験 2023年8月27日(日)
11月試験 2023年11月12日(日)

[働き方マネージャー認定試験について]
働き方マネージャー認定試験は、8月試験は「開催いたしません」
のでご注意ください。

申込期間

- 5月試験 1月17日(火) ▶ 4月13日(木)
8月試験 4月18日(火) ▶ 7月20日(木)
11月試験 7月25日(火) ▶ 10月5日(木)

実施概要

	試験時間	検定料
働き方マネージャー	10:00 ~ 12:15	11,000円(税込)
働き方マスター	10:00 ~ 11:45	8,800円(税込)

試験会場

東京会場 … 東京大学（駒場・キャンパス）

※会場の詳細はホームページをご確認ください。

オンライン・ライブ受験も同時実施

※オンライン受験には「360°全周 Web カメラ」が必須となります。
Web カメラはレンタルを行っております。

オンライン・De・資格キャンペーン

—こんな時代だから資格を取ろう—

働き方マスター試験 SMART 合格講座 働き方マネージャー SMART 合格講座

[収録内容]

- SMART 動画（試験範囲に沿った解説動画）
- SMART 答練（過去問題の解答・解説動画）
- SMART 模試 1回分（何度でも受験可）
- 当協会発行 公式テキスト付

オンライン de 資格キャンペーン

5,500円(税込)引き

★★★★★



定価

15,400円(税込)のところ

今だけ特別価格

⇒ 9,900円(税込)

詳しくは▶ <https://www.joho-gakushu.jp/smartinfo/>

全情協が実施している各種検定試験

PIP 個人情報保護士認定試験

法改正により全ての事業者に個人情報保護法が適用されます。

JSME 情報セキュリティ管理士認定試験

情報セキュリティリスクと対策に精通したエキスパートを認定

ISF 情報セキュリティ初級認定試験

情報化社会の必須知識！セキュリティ対策の基本知識の理解

DXA DX 推進アドバイザー認定試験

DX実現に向けて議論したりアドバイスできる人材

DXO DX オフィサー認定試験

DX実現に向けて各種のマネージャーやオフィサーとして活躍できる人材

DXP DX パスポート試験

DXの基礎を学ぶ検定試験

CCM 企業危機管理士認定試験

企業危機マネジメントのプロを養成する資格

NNS マイナンバー実務検定（1～3級）

マイナンバー制度を理解し、適正な取扱いをするための資格

CMO マイナンバー保護士認定試験

マイナンバー法の理解・安全管理・セキュリティを学ぶ資格

CCC 民法法務士認定試験

民法の基礎から実務者レベルまでを学習する資格

PIP 個人情報保護実務検定（1～2級）

個人情報保護法の理解と保護の実践力を身につける

WSRM 働き方マネージャー認定試験

働き方改革の概要を学ぶ上級クラスの資格

WSRM 働き方マスター試験

働き方改革の概要を学ぶ中級クラスの資格

LLC 労働法務士認定試験

人事・労務・法務などで必須の労働法に精通したエキスパートを認定

NSP 認定ハラスメント相談員Ⅰ種試験

ハラスメントを未然に防ぐ為の頼れるエキスパートを養成する資格

NSP ハラスメントマネージャーⅠ種認定試験

ハラスメントの基礎知識から管理体制の構築を行う実務能力を認定

DSM 女性活躍マスター試験

ダイバーシティ・マネジメントと、活躍したい女性を応援するための試験

TOURISM TEST 観光検定

観光に関するあらゆる知識水準を級とポイントで評価

IBD インバウンド実務主任者認定試験

インバウンドビジネスを有利に展開するために必須の資格

CAC 会社法法務士認定試験

法務・総務・人事・管理職の方に会社法のプロフェッショナルを養成

お問合せ先 TEL: 03-5276-0030

東京都千代田区神田三崎町3-7-12 清話会ビル5階 FAX: 03-5276-0551

一般財団法人

全日本情報学習振興協会

▶お申込は当協会ホームページまで

<https://www.joho-gakushu.or.jp/>

全情協

検索

検定試験で現代の「働き方」を学ぶ

将来に向けて、どのような働き方を求めているのかを、まず理解することから始めてみてはいかがでしょうか。

働き方改革は企業の人事、総務、労務、また管理職にとって今後避けて通ることができない必須の課題です。

本試験の学習を通して、新しい時代の働き方に関する知識を身につけましょう。



▶ 試験課題

働き方マスター試験

1. 我が国の経済社会の現状と働き方改革	1) 総則 2) 一億総活躍社会 3) 人口高齢化 4) 子どもを産み育てやすい環境づくり 5) ワーク・ライフ・バランスとその取り組み
2. テーマごとにみる働き方改革	1) 働き方改革 2) 非正規雇用労働者の待遇改善 3) 賃金引上げと労働生産性向上 4) 長時間労働のは正 5) 柔軟な働き方がしやすい環境整備 6) 病気の治療、子育て・介護等と仕事の両立、障害者就労の推進 7) 外国人労働者 8) 女性・若者が活躍しやすい環境整備 9) 雇用吸収力の高い産業への転職・再就職支援 10) 高齢者の就業促進
3. 個別の労働関係法	1) 労働契約の意義と特色 2) 個別の労働関係の成立 3) 就業規則の意義と効力 4) 労働協約 5) 労働条件の明示
4. 労働関係の展開	1) 基本的法規制 2) 賃金 3) 労働時間・休暇 4) 安全衛生
試験時間	90分
出題問題数	50問
試験方式	マークシート方式
合格基準	70%以上の正答

働き方マネージャー認定試験

※8月のみ実施となります

1. 我が国の経済社会の現状と働き方改革	1) 総則 2) 一億総活躍社会 3) 人口高齢化 4) 子どもを産み育てやすい環境づくり 5) ワーク・ライフ・バランスとその取り組み
2. テーマごとにみる働き方改革	1) 働き方改革 2) 非正規雇用労働者の待遇改善 3) 賃金引上げと労働生産性向上 4) 長時間労働のは正 5) 柔軟な働き方がしやすい環境整備 6) 病気の治療、子育て・介護等と仕事の両立、障害者就労の推進 7) 外国人労働者 8) 女性・若者が活躍しやすい環境整備 9) 雇用吸収力の高い産業への転職・再就職支援 10) 高齢者の就業促進
3. 労働法総論	1) 労働法の意義と沿革など 2) 憲法上の基本規定
4. 個別の労働関係法	1) 労働契約の意義と特色 2) 個別の労働関係の成立 3) 就業規則の意義と効力 4) 労働条件の明示 5) 労働契約の解除 6) 懲戒 7) 労使紛争の解決
5. 労働関係の展開	1) 基本的法規制 2) 賃金 3) 労働時間・休暇 4) 安全衛生（ストレスチェック制度など） 5) 人事
6. 労働市場の一般施策	1) 労働市場政策 2) 失業者に対する雇用保険の給付
7. 団体的労使関係法	1) 労働組合 2) 団体交渉 3) 労働協約
試験時間	120分
出題問題数	70問
試験方式	マークシート方式
合格基準	70%以上の正答

※出題項目は変更となる場合があります。

※合格基準につきましては、問題の難易度により調整する場合があります。

▶ 働き方改革検定 過去問題に挑戦

【問】最低賃金に関する以下のアからエまでの記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- ア. 最低賃金制度とは、労働基準法に基づき各都道府県が賃金の最低限度を定め、使用者は、その最低賃金額以上の賃金を支払わなければならないとする制度である。
- イ. 最低賃金額より低い賃金を定める場合、労働者、使用者双方の合意が必要となる。
- ウ. 特定（産業別）最低賃金は、特定の産業について設定されている最低賃金で、関係労使が基幹的労働者を対象として、地域別最低賃金よりも金額水準の高い最低賃金を定めることが必要と認める産業について設定されている。
- エ. 令和4年度の地域別最低賃金が1,000円を超えているのは、東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、大阪府、愛知県の6都府県である。

解答：ウ

【問】社会人の学びに関する以下のアからエまでの記述のうち、最も適切ではないものを1つ選びなさい。

（出典：内閣府「経済財政白書平成30年版」、厚生労働省「労働経済の分析平成30年版」）

- ア. 自己啓発が労働者に与える効果として、労働者の生産性が上昇することで、賃金が上昇する効果や、非就業者の就業確率が上昇する効果等が考えられる。
- イ. 雇用者の自己啓発を行う理由として、年齢や雇用形態にかかわらず「将来の仕事やキャリアアップに備えて」という理由が最も多く、次いで「現在の仕事に必要な知識・キャリアを身につけるため」、「資格取得のため」が多い。
- ウ. 大学等で実際に学び直しを行っている社会人学生に対し、学び直しを通して習得した
- エ. い知識・技能・資格等について調査したところ、専門的知識を得たいとする回答割合が約7割と最も高くなっている。

- ア. 自己啓発を実施した労働者の待遇がどの程度変化するか企業に調査したところ、6割程度の企業が何らかの考慮を行っていると答えている。

解答：イ

▶ 参考書籍 全国の書店にて購入することができます。



【働き方改革検定】
働き方マネージャー認定試験
公式テキスト

定価：2,420円（税込）
著者：弁護士 坂東利国
発行：全日本情報学習振興協会
判型：A5判
ページ数：492ページ



【働き方改革検定】
働き方マスター試験
公式テキスト

定価：2,200円（税込）
著者：弁護士 坂東利国
発行：全日本情報学習振興協会
判型：A5判
ページ数：304ページ



【働き方改革検定】
働き方マネージャー認定試験
公式精選過去問題集

定価：1,870円（税込）
発行：全日本情報学習振興協会
判型：A5判
ページ数：203ページ



【働き方検定】
働き方マスター試験
実戦問題集

定価：1,760円（税込）
発行：全日本情報学習振興協会
判型：A5判
ページ数：160ページ

▶ SMART 合格講座 詳細は[こちら](#)

働き方マネージャー SMART 合格講座

【受講料】 15,400円（税込）
→試験と同時申込で 9,900円（税込）

【講座内容・所要時間】

- SMART 動画 5時間21分
- SMART 答練 2時間30分
- SMART 模擬試験 2時間
- 働き方マネージャー認定試験
公式テキスト付き

【講師】 弁護士 坂東利国

働き方マスター SMART 合格講座

【受講料】 15,400円（税込）
→試験と同時申込で 9,900円（税込）

【講座内容・所要時間】

- SMART 動画 2時間40分
- SMART 答練 2時間30分
- SMART 模擬試験 1時間30分
- 働き方マスター試験
公式テキスト付き

【講師】 弁護士 坂東利国

※本リーフレットは、協会ホームページよりPDFにてダウンロード頂くことができます。社内回覧などにご利用ください。

<https://www.joho-gakushu.or.jp/>

■お問合せ先
03-5276-0030

一般財団法人
全日本情報学習振興協会
東京都千代田区神田三崎町3-7-12 清話会ビル5F
FAX:03-5276-0551